

# 災害情報を知ろう、受け取るう

9月1日は「防災の日」。市民の皆さん一人一人の防災力を高めるために重要なのが、日頃から災害情報を受け取る準備をしておくことです。正確な災害情報をいかに早く手に入れるかが、いざというときに皆さんの命や財産を守る助けとなります。今回の防災特集では、災害情報の種類や意味、受け取り方を紹介します。

☎ 危機管理課 (☎62-1190)

## 知る 災害情報はどんな種類があるの？

一口に災害情報と言っても、大雨や地震の情報などその種類は多岐にわたります。まずは、災害時における情報について理解を深めましょう。



### 避難情報

#### 高齢者等避難、避難指示

洪水などの災害発生のおそれがあり、市民が避難する必要があるときに切迫度に応じて、市が発令する情報です。

高齢者や障害者など、避難に時間を要する人は「高齢者等避難」（警戒レベル3）で、それ以外の方は「避難指示」（警戒レベル4）で避難をしてください。

警戒レベル	避難情報	状況
5	緊急安全確保	災害発生または切迫
警戒レベル4までに必ず避難！		
4	避難指示	災害のおそれ高い
3	高齢者等避難	災害のおそれあり
2	大雨注意報など	気象状況悪化
1	早期注意情報	今後気象状況悪化のおそれ



### 地震情報

#### 緊急地震速報

地震の発生直後に、気象庁が各地での強い揺れの到達時刻や震度を自動計算により予想し、即時に発信する情報です。市内では震度4以上の揺れが予想された場合に発信されます。震源が遠ければ、発信後、強い揺れが来るまでは数秒から数十秒程度あるとされています。その間に、素早く身を守りましょう。

#### 津波警報、大津波警報

地震が発生したときに沿岸で予想される津波の高さに応じて気象庁が発表する情報です。市の沿岸は伊勢・三河湾として発表され、津波が川を遡上して来ることが想定されています。

#### 南海トラフ地震臨時情報

太平洋沿岸で地震発生の可能性の高まったときに気象庁が発表する情報です。西日本の太平洋沿岸で大きな地震が起こると、愛知県でも連動して地震が起こる可能性があると言われています。



### 河川情報

#### 洪水予報

河川の増水や氾濫などに対する避難行動の参考となるように、県が危険度に応じて発表する情報のことで、氾濫注意情報などがあります。

市内では境川、逢妻川の2つの河川について発表されます。

#### 河川水位

県が洪水の危険度に応じて、河川ごとに氾濫注意水位、避難判断水位、氾濫危険水位などを設定しています。

市内では境川、逢妻川、猿渡川の3つの河川の水位が実況で公開されています。



### 気象情報

#### 気象警報・気象注意報

災害発生のおそれがあるとき、警戒や注意を呼びかけるために気象庁が発表する情報です。大雨警報（大雨注意報）、暴風警報（強風注意報）、洪水警報（洪水注意報）などがあります。



### 国民保護

#### 国民保護情報

弾道ミサイル攻撃に関する情報などの国民保護情報が、国から緊急に通知されます。